

2022 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「夏休み体験教室」			
題名・副題	和泉川・地蔵原の水辺で生き物観察会 ～身近な川で生き物観察を体験しよう～			
月日・時間	2022年7月24日(日) 10:00～13:30			
開催場所	横浜市泉区 和泉川・地蔵原の水辺			
部会・講師名	大気・水環境部会 石原靖文	参加数	親子23組	講師数 6名
写真・画像				
	お父さんと一緒に生き物捕りに挑戦		なにが捕れたかな？	
				
	小魚が捕れたよ！		ヤゴも捕れました	
成果解説	<p>この教室は、河川の生態系への関心を高める一環として、水辺の自然を体験することを目的に、川に入って生き物捕りに挑戦し、生き物が生息する川の大切さを学びます。</p> <p>参加者は親子23組、3班体制の7～8人の班構成で教室を開始しました。前半は、班毎に川の水質調査を行い、川で採取した水の透視度、COD、匂い、水温、川の状態(流れの速さ、深さ、底質)観察を行いました。結果は、透視度は1m程度、CODは0～3mg/L、水温23℃でした。CODパケットテストでは試薬が入ったチューブに水を吸い込む作業が難しかったようです。また、水銀温度計のアナログ値の読み取りにも苦戦しました。</p> <p>後半は、和泉川の話と、川に入るための注意事項を説明した後、親子で網をもって川に入り、生き物捕りに挑戦しました。とても楽しそうでした。捕獲した生き物は、アブラハヤ、オイカワ、ヨシノボリの仲間、カワリヌカエビ、ハグロトンボのヤゴ、コオニヤンマのヤゴなど。捕獲した生き物の特徴や生態について丁寧に説明し、生き物が生き続けるためには、川をきれいに保つことが大切であることを解説しました。最後に、昼食をとりながらザリガニ・クイズを行い、アンケートに記載し、解散しました。</p>			